



事前構成済みシステムを導入して瞬時に生産性を向上



アプリケーションと設定の自動セットアップにより、手動のPC設定はなくなり、ユーザーの生産性は数分で実現。

Dell Provisioning for VMware® Workspace ONE™

PCの導入と管理に対する従来のアプローチだと、ITがハイタッチで、高価で、企業のネットワークから離れたリモートユーザーには対応できません。統合エンドポイント管理で、コストも規模も効率よくなり、Windows 10 搭載 PC の管理も導入もクラウドベースの最新のものになり、同じツールでエンドユーザー コンピューティング デバイスの他の部分を管理できます。OTA プロビジョニングにより、組織は、黄金のようなイメージベースのアプローチから、よりシンプルでアウトオブボックスのPCセットアップに移行することができるので、最初の起動時からコストが節約でき、ユーザーの生産性が保たれます。それでも、大規模な Windows アプリケーションに依存するユーザーは、最初の起動時に当該アプリケーションと設定をクラウドから導入する際、帯域幅の制約とユーザー ダウンタイムに直面します。

デルと VMware は、この課題に対し独自の取り組みをしています。複数のプロビジョニング サービスを結合して、統合エンドポイント管理により PC 導入をシンプル化することで、さまざまなユースケース – 管理対象が在宅型社員のデバイスや企業の支社の PC であっても – をサポートします。

従業員が受領する新しいシステムで生産性を発揮するのに必要なことは数回のキーストロークだけ

かつて何時間もかかっていたことが数分で完了できます。Dell Provisioning for VMware Workspace ONE は PC プロビジョニング プロセスを自動化して促進するので、導入が非常にロータッチになり、コストも従来の導入に比べてわずかです。工場システムをプロビジョニングして、お客様に直接出荷するので、最初に起動してすぐに生産性を高めることができます。新しいデル システムにはお客様の要求に基づくアプリケーション（大規模な Win32 アプリケーションなど）が事前ロードされているので、最初に電源をオンにしたときもアプリケーションのダウンロードとインストールを待つことがなくなります。

お客様ごとに導入目標に基づいて、お客様提供のプロビジョニング パッケージ (PPKG) および設定ファイルによるすべてのアプリケーションと設定を、未承認のソフトウェアを含まない Windows 10 OS の最新バージョンに事前構成します*。

PPKG を工場インストールしてエンドユーザーに直接出荷することで、ネットワークへの依存度を低くして導入プロセス全体を迅速化します。最初に起動してから、デバイスは組織のドメインに自動で登録され、Workspace ONE はネットワーク上のファームウェア、ドライバ、オペレーティングシステム、アプリケーション、企業のポリシーを最新の状態に保ちます。この高度なアプローチで、ディザスタリカバリやリモートでのリタイアまたは再プロビジョニングのシナリオもサポートされ、OS のリセットまたはリカバリが発生した場合にもアプリケーションと管理は完全にリカバリできるようになっています。

主なメリット：

- アプリケーション、OS、設定を工場プロビジョニング、ドメイン参加を設定
- 事前構成済み PC をお客様またはエンドユーザーに直接出荷
- ユーザーは最初の起動時からすぐ作業可能
- ハードウェアと OS レベルのセキュリティを起動時に有効化
- デバイスをクラウドから常にアップデート (OS アップデート、セキュリティ設定、システムポリシーを含む)
- 時間、作業、帯域幅の負荷がデルの工場に移動
- Windows 10 の次のバージョンをスケジュールに採り入れ

システムは工場ですべてプロビジョニング済み

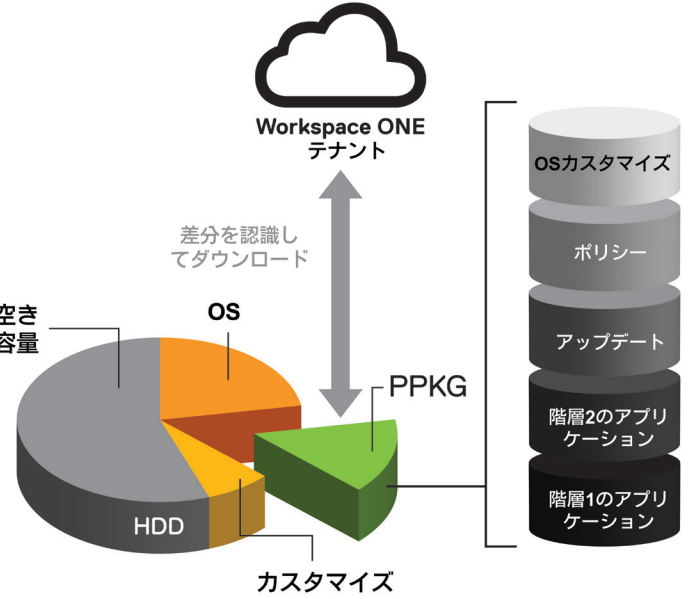
- 汎用イメージを工場ですべてシステムにロード済み、ただし未承認ソフトウェアを含まない Windows 10 OS に限る*
- Provisioning Package (PPKG) ファイルは工場ですべてシステムにインストール
- 設定ファイルがロードされており、PC を最初の起動時にセットアップ

クラウドから登録

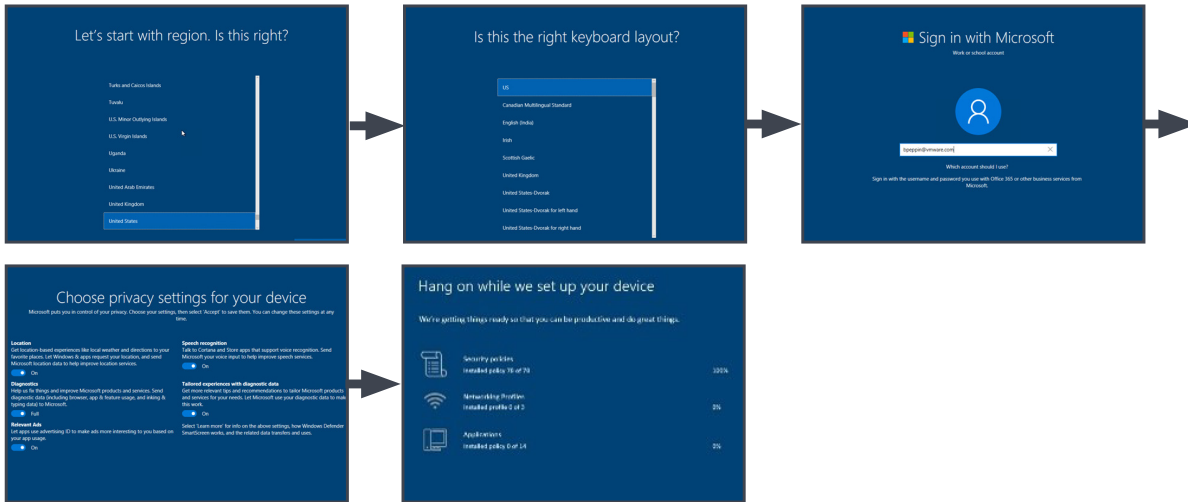
- エンド ユーザーは Workspace ONE テナントで特定
- クラウド内のテナントがシステム ハード ドライブ上の PPKG を照会、工場でのビルドより後に発生した変更のみをアップデート
- デバイスは Active Directory または Azure Active Directory 経由で参加
- PPKG パッケージを導入、ポリシーを設定、システムを電子メールに接続、Wi-Fi と VPN を設定

梱包を開けた瞬間に生産性を向上

- 優先言語やキーボード レイアウトなどの設定に対処するアウトオブボックス セットアップ プロセスをシンプル化してエンド ユーザーを後押し
- 重要なアプリケーションのダウンロードに待たされない
- エンド ユーザーがインターネットに接続すると、セットアップが企業ネットワークに接続
- エンドユーザーは企業の資格情報を使用してサインイン
- PPKG はデバイスのリモートでの再イメージングや再割り当ての際に再利用可能



PPKG によって、ユーザーは数分で作業できるようになります。



ユーザーがセルフサービスでできるようにする

ユーザー中心のツールによって、初日から生産性を発揮できるのに加え、安全なアクセスやリモートでの管理とアップデートが途切れることがないので、在宅の従業員や小規模な支社は独立性を得られます。

Provisioning for VMware Workspace ONE による PC 導入のシンプル化は、技術のないエンド ユーザーでも自分で導入できるようになれるほどのものです。ユーザーから見ると、キーストローク数回だけでデバイスを使用できるようになり、さらにセルフサービス オプションで満足度が高まります。IT 部門から見ると、設定およびイメージングでの関与が限定的あるいはロータッチになるので、退屈なタスクがなくなり、時間もコストも節約できます。

また、場合によっては、エンド ユーザーが事前のインタラクションを必要とせずに Windows 起動シーケンスへ直接進むことができます。

Dell Provisioning の詳細については、Dell EMC の担当者までお問い合わせください。

*unattend.xml ファイルで提供されるライセンスのタイプとポリシー設定によっては、最初の起動時に不正な非ビジネス アプリケーションが自動的にクラウドからプッシュされることがあります。そのようなアプリケーションは [スタート] メニューのタイトルとして表示されることがあり、Candy Crush, Solitaire, Bubble Witch などのようなパッケージが含まれる可能性があります。© 2019 Dell Inc. All rights reserved. (不許複製・禁無断転載) 本書内の商標および商標名は、該当の商標および商標名の権利を有する団体、もしくはその製品を言及するために使用されている場合があります。サービス内容は公開時の情報に基づいており、予告なく変更されることがあります。デルおよびその関連会社は、誤植、入力ミスによる間違い、または写真における誤りに対して責任を負いません。デルの販売およびサービス契約条件が適用され、それらは請求に応じて提供されます。デルのサービスが、お客様の法的権利を侵害することはありません。2019年1月 | Provisioning-for-VMware-Workspace-ONE-Datasheet

